

夢を叶えた卒業生が、「絵」と「未来」への思いを語る。 第 11 回「ドコモ未来ミュージアム」オリジナルWEBムービー 『未来を描き続けること』を公開

NTTドコモ（代表取締役社長：加藤 薫、本社：東京都千代田区）は、創作絵画コンクール『第 11 回「ドコモ未来ミュージアム」～みんなの夢が、未来をつれてくる。～』開催に伴い、過去 10 年の歴史を振り返り、あらためて夢や未来を描くことの大切さを伝えるため、様々な形で夢を叶えた卒業生たちが出演するオリジナルWEBムービー「未来を描き続けること」を、本日、8 月 6 日（月）より、公式サイト（<http://www.docomo-mirai.com/>）で公開します。



●動画の概要

過去に「ドコモ未来ミュージアム」に応募した OB から、第 11 回目の応募者に向けたメッセージビデオ。

「ドコモ未来ミュージアム」のテーマである、“未来を想像すること”が自分にもたらした影響を語る。さらに 2012 年、今の自分が想像する未来を改めて描いてもらう。10 年前、幼心に描いた夢と今の夢、卒業・受験・恋愛・震災、種々の経験を踏まえた今、どんな変遷が遂げられるのだろうか。当時は、ただひたすら絵が好きだった少年少女。10 年経った今、彼らが自分の体験をもとに、未来を想像することの大切さを真っ直ぐに伝える。

●出演者（ドコモ未来ミュージアム卒業生）

青木宏樹さん／慶應義塾大学経済学部 4 年
（第 1 回「ドコモ未来ミュージアム」入選「海底都市」）
鈴木友唯さん／武蔵野芸術大学基礎デザイン学科 1 年
（第 2 回「ドコモ未来ミュージアム」大賞準グランプリ「木の上の街」）

*「ドコモ未来ミュージアム」とは

未来をつくる子どもの夢を応援するため、NTT ドコモが、2002 年から毎年開催している創作絵画コンクールです。「僕たち私たちの未来の暮らし」をテーマに、子どもたちが想像する未来の世界や希望を自由に描いてもらいます。現在、全国の子どもたち（3 歳以上中学生以下）を対象に、『第 11 回「ドコモ未来ミュージアム」～みんなの夢が、未来をつれてくる。～』の創作絵画作品を募集中です（2012 年 9 月 11 日（火）まで。締切日消印有効）。概要は別紙の通りとなります。

「ドコモ未来ミュージアム」 ホームページ <http://www.docomo-mirai.com/>

<一般の方のお問い合わせ先>

ドコモ キッズイベント事務局 <http://www.docomo-mirai.com/>（パソコン・ケータイから）
フリーダイヤル 0120-353-648（土日祝日を除く 10：00～18：00）※携帯電話、PHS からご利用になれます。

第 11 回「ドコモ未来ミュージアム」概要

■応募テーマ

「僕たち私たちの未来の暮らし」 ※本人が創作したオリジナル作品に限る。

■作品送付先

〒104-8172 東京都中央区築地 1-13-1 5F ドコモ キッズイベント事務局

■応募期間

2012年6月1日(金)～9月11日(火) ※締切日消印有効

■応募対象

日本国内にお住まい、あるいは在学中の3歳以上の未就学児童から中学生(国籍不問)

■応募部門

<絵画部門>未就学児童の部(幼稚園・保育園を含む) / 小学生低学年の部(1～3年生) / 小学生高学年の部(4～6年生) / 中学生の部、<デジタル部門>年齢別審査なし

■審査員

城戸真亜子(洋画家)、奥村高明(聖徳大学児童学部教授)、南雲治嘉(デジタルハリウッド大学教授)、文部科学省代表者、NTTドコモ代表者 [順不同・敬称略]

■用紙サイズ・画材

通常はがきサイズ(100×148mm)以上、画用紙四つ切りサイズ(540×380mm)以下。画材は自由。

■応募方法詳細

- ・作品の裏面に「応募作品シート」を貼り付け、作品送付先まで郵送。応募作品シートは、「ドコモ未来ミュージアム」のホームページからダウンロードが可能。
- ・ダウンロードできない場合は、A4サイズの用紙に①応募部門、②作品名(作品説明がある場合は100字以内)、③郵便番号、④住所、⑤氏名、⑥年齢、⑦電話番号、⑧在籍する学校名・学年を明記して代用。
- ・デジタル部門の場合、作品を出力(540×380mm以内)して裏面に応募作品シートを貼り付けるか、CDまたはDVDに作品データ(JPEG,GIF, PNG, BMPのいずれか)を記録し、データを応募者名で保存して応募作品シートを同封し作品送付先まで郵送。
- ・応募者1人につき複数の作品応募が可能。応募作品は返却しません。

■賞品一覧

| 賞名 | 絵画部門(個人賞) | | | | 入選 |
|----------|------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|--------------|------------------------|
| | 入賞(48作品) | | | | |
| | ドコモ未来大賞ゴールド | ドコモ未来大賞シルバー | ドコモ未来大賞ブロンズ | 審査員特別賞 | |
| 副賞 | 賞状 旅行券10万円 オリジナル色鉛筆セット | 賞状 旅行券5万円 オリジナル色鉛筆セット | 賞状 図書券1万円 オリジナル色鉛筆セット | 賞状 図書券1万円 | 賞状 オリジナル スケッチブック |
| 未就学児童の部 | 1名 | 1名 | 36名 (各エリアから4名ずつ) | 4名 | 100名 |
| 小学生低学年の部 | 1名 | 1名 | | | |
| 小学生高学年の部 | 1名 | 1名 | | | |
| 中学生の部 | 1名 | 1名 | | | |
| 賞名 | デジタル部門(個人賞) | | | | 学校賞 |
| | 入賞(48作品) | | | | |
| | ドコモ未来大賞ゴールド | ドコモ未来大賞シルバー | ドコモ未来大賞ブロンズ | 審査員特別賞 | |
| 副賞 | 賞状 旅行券10万円 デジタルグッズ | 賞状 旅行券5万円 デジタルグッズ | 賞状 図書券1万円 デジタルグッズ | 賞状 図書券1万円 | トロフィー 学校備品 2万円分 |
| 全部門 | 1名 | 1名 | 1名 | 1名 | 47団体 (各都道府県から1団体) |
| 参加賞 | 応募者全員にドコモ未来ミュージアムオリジナルノート | | | | |

■結果発表

新聞紙上(掲載紙未定)および「ドコモ未来ミュージアム」ホームページで発表。
 ※発表時期については、決定次第「ドコモ未来ミュージアム」ホームページでご案内します。
 また、全国9か所で作品展を実施予定です。

■主催 NTT ドコモ

■後援（予定）

文部科学省／全国都道府県教育委員会連合会／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／日本 PTA 全国協議会／朝日新聞社／毎日新聞社／読売新聞社／日本経済新聞社／産経新聞社／北海道新聞社／東京新聞／北陸中日新聞／中日新聞社／東奥日報社／デーリー東北新聞社／岩手日報社／岩手日日新聞社／秋田魁新報社／山形新聞社／河北新報社／福島民報社／福島民友新聞社／下野新聞社／上毛新聞社／山梨日日新聞社／信濃毎日新聞社／新潟日報社／静岡新聞社／北國新聞社／富山新聞社／北日本新聞社／福井新聞社／中国新聞社／山陽新聞社／山陰中央新報社／新日本海新聞社／山口新聞社／四国新聞社／愛媛新聞社／高知新聞社／徳島新聞社／西日本新聞社／佐賀新聞社／長崎新聞社／熊本日日新聞社／大分合同新聞社／宮崎日日新聞社／南日本新聞社／琉球新報社／沖縄タイムス社／朝日学生新聞社

■協力 スマートスクール

[参考]

■第 10 回「ドコモ未来ミュージアム」 グランプリ受賞作品



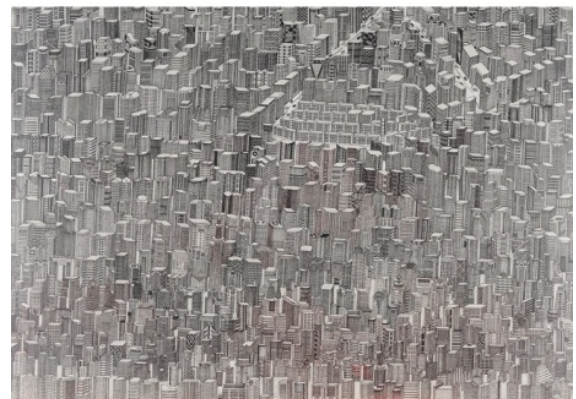
未就学児童の部
赤尾 真幸さん（5歳）「動く龍のまち」／富山県



小学生低学年の部
中祖 真宇理さん（9歳）「音の見えるめがね」／滋賀県



小学生高学年の部
北村 彩菜さん（11歳）「そり返ったら友達」／栃木県



中学生の部
深町 一登さん（14歳）「摩天楼」／福岡県